金沢大学
法経文学部同窓会 会報
第14号
2024年5月1日　発行
金沢大学法経文学部同窓会事務局
〒920-1192
金沢市角間町　金沢大学人間社会2号館内
Tel. 076-264-1667　Fax. 076-264-1675
E-mail : houbun@circus.ocn.ne.jp
http://www.houkeibun.jp

ご挨拶

金沢大学法経文学部同窓会
会　長　　安宅　建樹

金沢大学法経文学部同窓会会報第14号をお送りするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

新年のお祝いムードの最中の令和６年１月１日16時10分、M（マグニチュード）7.6の能登半島地震が発生しました。241名の方が亡くなられたほか、多くの家が倒壊し、輪島の朝市周辺では大規模な火災も発生しました。停電・断水も長期間に及んでおり、地震から２か月が経過した３月でも１万人を超える人が避難所生活を余儀なくされています。当同窓会の皆さまの中にも被災された方が何人もいらっしゃると思います。改めて、被災された皆さまならびにそのご家族の皆さまに心からお見舞い申し上げますとともに、被災地支援・復旧に全力を尽くされている関係者の皆さまに深く感謝申し上げ、被災された皆さまが一日も早く元の生活に戻れることを心よりお祈り申し上げます。

母校金沢大学では、地震発生後すぐに金大附属病院のＤＭＡＴ（災害派遣医療チーム）が現地の医療支援を行ったほか、学内に文理医融合の合同チームを立ち上げ、能登半島地震の現状把握や復興対策に役立つ公共性･公益性の高い情報の発信に向けた調査､あるいは被災した方々に心から寄り添うための支援活動を行っています。この他、被災した能登町にある大学の研究施設の復旧費用や被災により影響を受けた学生に対する支援を目的として「金沢大学被災学生・施設支援等基金」を設置し、学内・学外に広く協力を呼び掛けています。当同窓会からもこの基金に対し、緊急に義援金を拠出させていただきました。

さて、当同窓会の活動としては、昨年17年ぶりに会員の皆さまに「母校支援金」へのご協力をお願いし、281名の方から合計2,947,000円の寄付をいただきました。寄付をいただいた皆さまにこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。

また、今年度は２年ぶりの全国総会を７月13日（土）に金沢で開催いたします。能登半島地震からの回復には相当の時間がかかりそうですが、同時に復興に向けた経済活動も必要です。３月16日からは北陸新幹線が敦賀まで延伸され、大阪・名古屋から金沢までの所要時間も短縮となりました。能登半島地震復興に向けた応援の意味も込めて、７月の全国総会には、例年以上に県外から多数の同窓生の方々のご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

第14号

目　次

1　ご挨拶
2　本部の活動状況
　主な活動一覧・理事会・ＯＢゴルフ大会
4　各支部の活動報告
　東京支部・関西支部・名古屋支部・福井支部・富山支部
9　期別同窓会の開催報告
10　支援金・協力金 ご入金ご芳名
11　役員名簿
12　金沢大学からのお知らせ

本部の活動状況

主な活動一覧

令和５年度同窓会の主な活動 ＜報告＞

６月11日（日）	名古屋支部総会
６月15日（木）	理事会
６月18日（日）	第82回法経文ＯＢゴルフ会
９月30日（土）	東京支部総会
10月14日（土）	関西支部総会
10月28日（土）	第17回ホームカミングディ
10月29日（日）	第83回法経文ＯＢゴルフ会

令和６年度同窓会の主な活動 ＜予定＞

５月26日（日）	名古屋支部総会
６月29日（土）	第84回法経文ＯＢゴルフ会
７月13日（土）	全国総会
７月20日（土）	福井支部総会
９月28日（土）	東京支部総会
10月12日（土）	関西支部総会
11月２日（土）	第18回ホームカミングディ
秋	第85回法経文ＯＢゴルフ会

「金沢大学被災学生・施設支援等基金」へ寄付を行いました

金沢大学では、今回の能登半島地震により、多くの学生、教職員の皆さんが被災したほか、能登町の２つの教育研究施設（環日本海域環境研究センター臨海実験施設、能登海洋水産センター）が甚大な被害を受けました。そこで、これらの学生の支援と２つの施設の復旧等のために「金沢大学被災学生･施設支援等基金」を設置し、学内･学外を問わず、広く協力を呼び掛けています。

当同窓会も少しでも大学のお役に立てばということで、緊急にこの基金に義援金として 100 万円を寄付することとし、３月 21 日安宅会長から和田学長にお渡ししました。大学からは当同窓会に対し感謝状をいただきました。

なお、当基金の詳細は金沢大学基金 Web サイト（https://kikin.adm.kanazawa-u.ac.jp/kikin/）をご覧ください。

令和５年度 理事会

第１回理事会・理事懇談会 〔令和５年６月15日（木） 金城楼〕

令和５年度第１回の理事会は６月15日（木）、理事31名が参加して、金沢の金城楼で行われました。

まず事務局から、令和４年度の活動報告と決算、及び令和５年度の活動予定と予算案の説明があり、令和４年度決算と令和５年度予算案が承認されました。令和５年度の予算案の中では、前年の理事会・総会で承認された母校支援金の協力依頼を開始することが報告され、300万円の寄付を予算に盛り込んでいることの説明がありました。この他、富山支部長の交代についても報告がありました。

理事会に引き続き、理事懇談会を開催しました。

理事懇談会には、第２回（昭和29年）卒の川崎さんから第70回（令和４年）卒の森下さんまで、非常に幅広い理事の皆さんが参加され、安宅会長のあいさつの後、東京支部の中田支部長の乾杯で懇談に移りました。各支部からの近況報告や全員での金沢大学校歌斉唱などを行い、最後は飴谷副会長の中締めで盛会の内に終了しました。

法経文ＯＢゴルフ大会

第82回大会

優勝の磯部さん

第82回法経文ＯＢゴルフ大会が令和５年６月18日（日）、金沢市のゴルフ倶楽部金沢リンクスで開催されました。梅雨に入ったとは思えない好天の下、安宅同窓会長はじめＯＢ・ＯＧ15名が参加し、熱戦を繰り広げました。

好スコアも多い中、前回ベスグロを取りながら最下位に沈んだ磯部賢さん（経30期）が、雪辱のミラクルショットを連発し、連続ベスグロの完全優勝を果たしました。　（飴谷　記）

第83回大会

優勝の角地さん

第83回法経文ＯＢゴルフ大会が令和５年10月29日（日）、小松市のゴルフクラブツインフィールズで開催されました。前日の大雨で天気が心配されたものの好天に恵まれ、安宅同窓会長はじめ兵庫県から初参加の方も含め、ＯＢ・ＯＧ11名が参加し、熱戦を繰り広げました。

グロスではベスグロ同スコアが３名という混戦の中、今回もダブルペリアに恵まれた角地裕司さん（法31期）が、大差で見事２度目の優勝を果たしました。

（飴谷　記）

金沢大学法経文学部同窓会「全国総会・懇親会」のお知らせ

日　　時　令和６年７月13日（土）　（受付開始　15時30分～）

総　　会　16時15分～

講 演 会　17時00分～

講演者：西田 直樹氏　（当同窓会副会長：元財務省北陸財務局長）

演　題：「地域金融行政の歩み～自己紹介も兼ねて～」

懇 親 会　18時00分～

場　　所　ホテル日航金沢　４階　鶴の間　（金沢市本町2丁目15-1　☎076-234-1111）

懇親会費　8,000円　（ただし、60回卒〈2012年卒〉以降は、5,000円）

※詳細は、本会報と同封の案内状をご覧ください。
（事前振込方法や、ホテルでの宿泊についての記載がございます）

※出欠のご返答は、本会報と同封の葉書で、６月30日までにお願いいたします。

各支部の活動報告

東京支部　支部長　中田　好昭

東京支部の活動報告

昨年の総会･懇親会は、９月30日（土）、「アルカディア市ヶ谷」で開催されました。森本副学長、水洞副会長、各支部長のご出席を頂き、また、新型コロナ感染症の５類移行に伴い一般会員の参加者も前年を上回り、大いに盛り上がりを見せました。

また、合同講演会は、「能登半島北東部で長期間継続する地震活動」の演題で、金大理工研究域の平松教授が講演されました。その３か月後の本年元日に能登半島地震が発生し、死者が240人を超えるなど大規模災害を引き起こしました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災された皆様の心のケアやインフラその他の生活基盤の早期復旧を心から祈念致します。

１．関東同窓会総会等の開催（会員には別途ご案内）

（１）　場　　所　：　昨年同様「アルカディア市ヶ谷（私学会館）」
（２）　総会日時　：　令和６年９月28日（土）午後３時から
（３）　全学合同講演会及び懇親会：　総会後順次開催　　講演会演題：「運送業界の2024年問題（仮称）」

２．北の都会 月例会の開催

852 回月例会

毎月１回、12時から銀座ライオン（新橋店）で開催。本年３月９日の852回開催において､長岡正利氏（Ｓ47年金大理卒）から､霊峰白山の概説、「白山開山1300年祭」等について、300枚を超えるスライドを駆使して紹介された。白山の春夏秋冬の自然美を堪能し、白山開山後の信仰の実態について、大変興味深いお話を拝聴した。

なお、４月以降は、４月４日（木）、５月10日（金）、６月８日（土）、７月４日（木）に開催予定です。

参加希望者は準備の都合上、事前に田中幹事までご連絡をお願いします。（田中幹事携帯：090-9827-1161）

850 回月例会終宴後、残っていた皆様で
記念撮影（令和６年１月）

３．ゴルフ会の開催

毎年春と秋に２回、都内の赤羽ゴルフ倶楽部で開催。昨年は、５月11日及び10月11日に開催。本年春は４月25日に同倶楽部で58回大会を開催予定。法経文学部に限らず全学部同窓生の皆さんの参加により開催しています。

参加希望者は、平出幹事（090-7013-3696）に詳細をご確認下さい。

（東京支部長　中田好昭　記）

東京支部 連絡先
〒100-0006　東京都千代田区有楽町１－７－１
有楽町電気ビル南館1356区　丸の内仲通り法律事務所
Tel. 03-3212-7986　Fax. 03-3212-1890
支部長　中田好昭（E-mail：nakada@marunaka-lawfirm.com）

関西支部　支部長　森　恵一

令和６年１月１日に発生しました能登半島地震でお亡くなりになられました方々のご冥福をお祈りいたします。また、被災された方々にも心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を祈念いたします。

平成２年から始まりました新型コロナウイルス感染防止により、様々な会合が見送られることとなりました。関西支部におきましても、支部活動は休止状態となり（ＷＥＢによる幹事会を開催しましたが）、年１回の支部総会は開催延期となりました。

このような中、令和４年は10月２日（日）に、平成元年10月19日に開催して以来３年ぶりに、支部総会を開催いたしました。ただし、開催方法は、「リアルの総会とリモート接続（ＷＥＢ）を並行して」（いわゆるハイブリッド方式）により行いました。残念でしたが、懇親会は開催せずに、総会のみ開催しました。

リアルで、４年ぶりに開催

これに対して、昨年（令和５年）は５月８日から、感染症法上２類相当から５類感染症に位置づけられたこともあり、10月14日（土）に、久方ぶりに大阪新阪急ホテルで関西支部総会をリアル開催することができました。また、関西支部では、２年に１回、金沢工業会近畿支部と合同開催として懇親会を執り行っております。コロナの関係で合同懇親会も開催されないままとなっておりましたが、こちらも久しぶりに開催することができました。

当日は、関西支部総会にご来賓として、大学からは和田隆志学長、森本理事、三浦人間社会学域長、松村基金・学友支援室長にご出席いただき、本部同窓会からは西田副会長におこしいただきました。また、支部からは東京、名古屋、福井、富山の各支部長に、金沢十全同窓会からは橋本大阪支部長にご出席いただきました。心より御礼申し上げます。

本年は10月12日に開催する予定

本年は10月12日（土）午後１時から（昼の時間の開催）、支部総会を予定しております。場所はホテル阪急レスパイア大阪になります。これまでの大阪新阪急ホテルを利用することができなくなったためです。

３月16日から北陸新幹線が敦賀まで延伸されました。関西方面への利便性もこれまでよりもよくなったかと存じます。皆様方のご来阪を心より期待申し上げます。

また、従来からの課題である支部の活性化、幅広い世代による同窓会の運営について、引き続き取り組んでまいりたいと考えております。なにとぞご理解とご協力をいただければ、幸いです。

（関西支部長　森　恵一　記）

関西支部 連絡先
〒604-8162　京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町623番地
第11長谷ビル9階　ＦＶＣアドバイザーズ株式会社　気付
Tel. 075-253-0501　Fax. 075-320-3521
幹事長　中山　淳（E-mail：j-nakayama@fvc-ad.co.jp）

各支部の活動報告

名古屋支部　支部長　上野　健

名古屋支部の紹介

名古屋支部は、昨年６月11日（日）に名鉄グランドホテルで総会を開催しました。

昨年の名古屋支部の総会は、寒河江経済学類長はじめ、本部役員、各支部役員６名のご来賓をお招きし、会員38名が参加し、盛大に開催しました。

総会では、ご来賓から、人間社会学域の近況と同窓会活動の現状の報告がありました。その後、令和４年度の事業報告、会計監査、令和５年度の事業計画が報告され、全員の拍手でもって了承されました。

総会後の懇親会では、毎年恒例の「お楽しみ大抽選会」を行い、にぎやかで楽しいイベントとなりました。幹事の持ち寄った景品での抽選会なので、景品に限りがあり、当たった人は、笑み満面でした。

総会後に、総会参加者の３割の会員が参加して、にぎやかな二次会を開催しました。

令和４年６月には和田学長を迎えて開催

今年は５月26日に開催

今年の名古屋支部総会は、５月26日（日）午前11時より、名鉄グランドホテルにて開催します。昨年、幹事の若返りをしましたので、若い会員に多く参加していただき、大抽選会等を行い、参加者全員に楽しんでもらえるような総会にしていきたいと思っております。

ゴルフ同好会「兼六会」

ところで、名古屋支部は、「兼六会」というゴルフ同好会を年２回ずつ開催しており、今年は４月に第115回の大会を開催する予定です。これからも、このゴルフ同好会を続けていくことで、同窓会活動の発展につなげていきたいと思っております。

（名古屋支部長　上野　健　記）

令和５年度の名古屋支部の役員は、以下のとおりです。

支部長	上野　健	（23回卒　経）
副支部長	澤　健二	（33回卒　法）
幹事長	金子　卓也	（47回卒　経）
監事	宮澤　俊夫	（21回卒　法）
事務局	亀島徳太郎	（48回卒　文）

名古屋支部 連絡先

〒466-0059　名古屋市昭和区福江１－25－26
株式会社永和商事
Tel. 052-884-2805　Fax. 052-884-2817
支部長　上野　健（E-mail：ueno@eiwasyoji.com）

福井支部　支部長　村田　治夫

福井支部の活動報告

３年間続いた新型コロナウイルス感染症は社会生活に大きな影響を与えましたが、令和５年５月には５類に移行し、社会生活も徐々に正常化していくものと思っていたところ、令和６年１月１日に能登半島地震が起き、石川県、特に能登地方に大きな被害が出ました。報道される能登半島地震の被害の大きさに、日々心を痛めているところです。

そんな中でも、令和６年３月16日には北陸新幹線が福井県敦賀まで延伸しました。平成27年３月の金沢開業から９年経過しましたが、金沢のあの賑やかさが福井にもやってこないかな～と期待しています。

能登半島地震で大きな被害を受けた石川県、特に能登地方の復興のために、福井県からも北陸新幹線を使って石川県を盛り上げてゆきたいと思っております。

第28回福井支部総会のご案内

さて、福井支部では、令和５年７月26日に福井支部役員会を開催し、第28回支部総会を下記の通り開催することにいたしました。

開催日　令和６年７月20日（土）
場　所　福井商工会議所コンベンションホール
時　間　午後４時　福井支部第28回総会
　　午後４時30分　記念講演会
　　演題　「大交流時代をいきる」
　　講師　福井市長　西行　茂氏（第26回卒）
　　午後５時40分　懇親会

前回第27回開催は、コロナ禍だったこともあって懇親会を開催できませんでしたが、今回は皆さんと一緒に金沢大学校歌や四高校歌を声高らかに歌いたいと思います。

（福井支部長　村田治夫　記）

恐竜が出迎える福井駅

福井支部 連絡先
〒910-0019　福井市春山一丁目３－23
司法書士法人 髙橋・浅井事務所
Tel. 0776-24-5985　Fax. 0776-24-2195
幹事長　浅井正勝（E-mail：azai@ta-shihou.co.jp）

各支部の活動報告

富山支部　支部長　中谷　仁

富山支部の活動報告

富山支部では２年に１回、総会・懇親会を開催しており、前回は令和５年２月に開催しておりますが、次回は、皆様の参加しやすさにも配慮して、令和６年内の開催を考えております。

本支部の世話人は、北陸電力、北陸銀行及び富山県庁を中心に選ばれ、支部長は総会毎にその３団体持ち回りとしています。現在は、富山県庁が支部長（中谷 仁／法33回卒）を務めております。

今年３月には、支部長や世話人等が集まって世話人会を開催し、前回総会以降の活動報告や次回総会に向けた打合せを行いました。世話人会後には懇親会を開催し、次回総会に向けて活発な議論を行うとともに、今後の同窓会の活動についても意見交換を行いました。

また、以前より若手の総会・懇親会の会費を低めに設定し、さらに若手の同窓生の集まりに対して助成策を設けるなど、裾野を広げる活動も行っています。

次回の総会･懇親会は、できるだけ多くの同窓生に集まっていただけるよう、開催時期などを世話人会で検討し、楽しく活気のある会となるよう準備してまいりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

（事務局記）

令和６年度役員

支部長	中谷	仁（法33回）
世話人	松田	光司（経33回）
世話人	北中	喜貴（経44回）

令和６年３月28日、富山市内で開催した世話人会

令和５年２月の総会

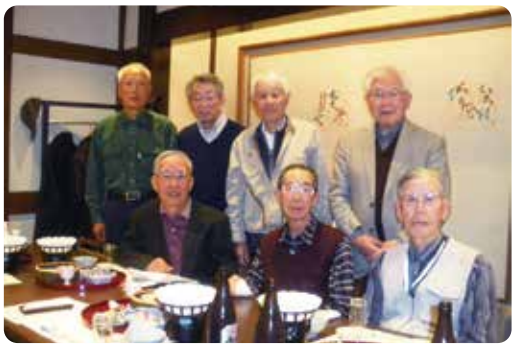
富山支部 連絡先
〒933-0045　富山県高岡市本丸町8－34
株式会社富山県人社内
Tel. 0766-25-5211　Fax. 0766-26-2500
専務理事　高島　誠

期別同窓会の開催報告

法文学部 第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）

法文学部第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）が2024年３月29日、上野「がんこ」にて開催されました。

以前は、銀座「がんこ」で開催していたのですが、新型コロナの影響か店を閉じてしまったようで、昨年から上野に会場が変わりました。



今年は生憎の雨嵐の日で、集まりが心配されましたが、予定された７名が出席し開催されました。

年齢も年齢ですから年々出席者が減る一方で、初回17名集まったのが10名減り、14回目の今回は７名になってしまった次第です。

私の幹事挨拶と乾杯の音頭で始まり、順次近況を話しながら楽しく過ごし、あっという間に３時間が過ぎました。

関東の同期の名簿を見れば、45名が載っています。故人となっている人、音信不通の人もいますが、こうして出席できる人は２割にも満たなくなりました。会として集まれるギリギリの人数です。

各人の近況をお聞きすると、各人各様ですが、この歳になると人生に対する諦観ができて、悠々自適の日々を楽しんでいる感があり、今日の日を存分に楽しんでいる人々です。各人健康法を実行していることは確かです。運動をしていて足腰が丈夫なようです。スポーツジムに通う人、毎日一万歩歩く人、テニスをする人、ゴルフをする人、自転車に乗る人、人それぞれですが、身体を使うよう努めているようです。

帰りにはもう晴れていたので、上野公園を歩いてみました。桜は開花したばかりでしたが、外国からの観光客が多いのにはびっくりしました。時期的には例年満開の時期だからでしょうか。

年に一度、こうして会えることを楽しみに己の健康を維持し、来年もと心に誓うのでした。

次回の2025年３月28日（金）、上野「がんこ」での再会を約束してお開きとなりました。

（徳田智律　記）

法文学部 経済学科 18期生同窓会

昭和41年入学の経済学科18期生は、令和５年11月９日、金沢ニューグランドホテルで「喜寿記念同窓会」を開催しました。皆さん後期高齢者に入り、今回どれほどの方が参加できるか心配しましたが、全国各地から、６年前と同数24名の出席があり、盛大に開催することが出来ました。

福岡･藤岡両君が受付､黒瀬君が司会を担当。鬼籍に入った18名への黙とうの後、谷内君の乾杯発声で開宴。それぞれの近況報告を聞きながら旧交を温めました。

喜寿の名のとおり、皆さん大変お元気で、残る人生を有意義に、生きがいを持って過ごしたいというのが共通の気持ちだったような気がしました。最後に、森野君のリードで、校歌、寮歌を斉唱。松木君の閉会あいさつでお開きとなりました。短い時間でしたがとても楽しく過ごすことができました。

何人かの方から、「傘寿の年齢でもう一度集まりたい」との声があがりました。元気でいられたら是非集まりたいものです。

なお、教養部時代クラス担任としてお世話になった永井義雄先生は、令和４年７月にご逝去されました。心からご冥福をお祈りいたします。

（新宅　記）

母校支援金・会報誌発行協力金 ご入金ご芳名

（掲載ご了承分のみ、敬称略）

昨年は、母校金沢大学を応援するためのご寄付をお願いしましたところ、多くの皆様からご賛同を賜りました。「法経文学部同窓会 会報誌」発行の協力金と合わせて、計284名（令和６年４月15日現在）の方からのお振り込みをいただき、心より感謝申し上げます。ご芳名をご紹介し、お礼にかえさせていただきます。

役員一同

卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名
法 1	池　哲明	文 9	森本　正美	経13	佐野　次昭	法20	沼田　博幸	法28	伊代田誠二	経40	喜多　雅之
法 1	中川　了一	法 9	深田　敏幸	文13	山梶　賢昭	法20	大平　文人	法28	森　恵一	経40	中村　孝治
法 1	中村　公	法 9	島﨑　志郎	文13	小島　律子	法20	南　外至久	法28	西　信子	経41	寺井　尚孝
文 2	木下　通	法 9	油田　弘佑	文13	本間　洋子	法20	由井　照二	経29	小林　正人	文43	油井　知子
法 2	川崎　俊雄	経10	清水　正博	法13	伊戸川啓三	経21	園﨑　裕	法29	飴谷　義博	文43	石垣　知倫
法 2	寺野　敬之	経10	増田　忠彦	法13	岡田　明	経21	佐久間秀夫	法29	丸橋　茂男	経44	鈴木　良博
文 2	中村　珠栄	経10	村田紀代司	法13	江口　嘉郎	文21	山岡　真理	経30	鳥越　伸博	経45	山田　浩司
経 3	小林　秋弘	経10	務台　武幸	経14	澤　良典	法21	桶屋　幸蔵	経30	林　勝哉	文46	大畑　祐子
法 3	田中　幹夫	文10	奥山　尚子	文15	酒向　幸夫	法21	安宅　建樹	文30	水洞　幸夫	法46	福本　知行
経 4	八田　彰	文10	各務　武久	文15	仁科　眞爾	法21	大路　孝之	法30	山瀬　悦朗	経47	鳥居　貴浩
経 4	宮川　譲二	文10	藤村　延魚	法15	木下　昌一	法21	徳力　暁	法30	西田　直樹	経47	牧野　敏幸
経 4	櫻木　昌靖	文10	河﨑　勉	経16	後出　博敏	法21	大江　洋造	法30	棚橋　智明	法47	小林　史正
法 4	松下　健	法10	荻野　恭司	経16	小林　道明	経22	松縄　宏	法31	角地　裕司	法48	新谷　博範
法 4	池田　良兼	法10	河端　恒夫	経16	飯島　弘	経22	西川　峯高	法31	北川健太郎	文50	小山内俊平
経 5	太郎田　隆	法10	水野石太郎	文16	澤　玲子	経22	内堀　英男	法31	前野　貴志	法50	柴野　英雄
法 5	坂下　良雄	法10	太田　政宏	文16	富川　和代	経22	木元　茂	経32	中山　淳	経53	川上　将和
経 6	青木　銑一	法10	西田　哲平	経17	山本　三郎	法22	中山　正隆	法32	藏　大介	法53	義本　正彦
経 6	石井　次男	経11	阿部　政和	文17	石田　憲二	経23	澤田　裕	経33	中澤　正樹	法53	中本　雄一
経 6	中浜　隆司	経11	深山　彬	文17	佐々木崇夫	経23	横江　功好	経33	山田　啓之	法53	土屋　健太
文 6	山本　一雄	経11	北川　邦昭	経18	桐山　直泰	経23	久保　和夫	経33	船田　浩道	法54	新宅　友理
法 6	政木　武夫	経12	松井　敏治	経18	江田　信一	経23	上野　健	経33	中村　幸治	法54	北上　紘生
経 6	新谷順一郎	経12	谷口　晃博	経18	佐野　寿彦	法23	水落　徹男	経34	羽津　元之	法55	丸山　英樹
経 7	杉村　静一	経12	二口　信行	経18	森田　敏彦	法24	橋本　聡	経35	藤田　正人	法56	徳田　隆裕
経 7	滝田　信彦	経12	梅田　弘道	経18	新宅　剛	法24	橋本　有美	法35	山内　幹夫	経56	奥村　成智
文 7	西野　正次	文12	一丸　清美	経18	赤羽根純明	法24	後藤　正巳	経36	福田　英司	人57	竹内寿美恵
法 7	新木富士雄	文12	井口　紀美	経18	大畑　信一	法24	才田　昭夫	経36	齋藤　明彦	法59	関根　裕基
法 7	東田　信雄	文12	三盃　隆一	経18	日高　和久	経25	大濱　典子	法36	作田　豊	法62	竹林　綾乃
文 7	山口　秀郎	文12	徳田　寿秋	法18	舟川　宜仁	文25	小柴　亘	経37	坂田　昌隆	法64	亀井　奨之
文 8	沼田　俊雄	文12	北　実	法18	杉原　孝一	法25	小堂　宗昌	経37	川津　鉄三	人66	石井　祐里
法 8	浅野　俊彦	法12	加藤　孝彦	法18	東方俊一郎	法25	村田　治夫	文37	向　茂美	人67	島田　瞳
法 8	米村　晋	法12	岩田　孝治	経19	中山　繁實	経26	海野　節子	文37	北村　麻紀	国69	星野　真穂
経 9	井村　稔	法12	久保　雅史	文19	槻木　裕	経26	西村　典和	法37	永原　和久	地71	向井香南子
経 9	吉田　直文	法12	上田次兵衛	法19	中杉　保雄	法26	吉澤　恒人	法37	黒川　孝之		
経 9	山本　富三	経12	中野　弘史	経20	安藤　繁	経27	髙田　正久	経38	和久田佳世子		
経 9	中田　惇	経12	島田誠一郎	経20	遠藤　正典	法27	辻嶋　彰	経39	松田　知佳		
文 9	竹田　浩	法12	鈴木　康文	経20	下村　定男	法27	丸山　一	法39	渥美誠一郎		

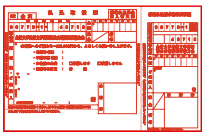
会報誌発行協力金のお願い

いつも法経文学部同窓会に多大なご支援をいただき役員一同深く感謝申し上げます。

会報誌発行へのご協力をお願いして今回で11度目となりますが、多数の皆様からの一層のご協力をお願い申し上げます。

一口2,000円からとなっております。同封の払込票をご利用下さい。

なお、ご協力いただいた皆様のお名前は、次号の「会報誌」で掲載させていただきます。



金沢大学法経文学部同窓会 役員名簿

（2024年4月1日現在）

顧　　問	和田　隆志（金沢大学長）		
会　　長	安宅　建樹（法21期）		
副 会 長	飴谷　義博（法29期）	西田　直樹（法30期）	
	水洞　幸夫（文30期）	鳥越　伸博（経30期）	
	藏　　大介（法32期）		
東京支部長	中田　好昭（法17期）	関西支部長	森　　恵一（法28期）
名古屋支部長	上野　　健（経23期）	福井支部長	村田　治夫（法25期）
富山支部長	中谷　　仁（法33期）		
事務局長	鳥越　伸博（経30期）		
監 査 役	後出　博敏（経16期）		
相 談 役	山本　　卓（人間社会学域長）	堀田　優子（人文学類長）	
	合田　篤子（法学類長）	星野　伸明（経済学類長）	
	髙橋　涼子（地域創造学類長）	中野　涼子（国際学類長）	
	小島　治幸（人間社会環境研究科長）	足立　英彦（法学研究科長）	

訃報

当同窓会顧問で前会長の加藤晃さんが３月27日に亡くなられました。（享年89歳）
謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。
なお、後日お別れの会が行われる予定です。（日時等未定）

同窓会事務局からのお願い

各地で、期別やサークルなどの同窓会を開かれましたら、ご寄稿ください。お待ちしています。

金沢大学からのお知らせ

第17回金沢大学ホームカミングデイを開催しました！

和田隆志学長による
歓迎挨拶

特別講演講師
前厚生労働省健康局長
佐原康之氏

乾杯の挨拶を述べる安宅建樹会長

４年ぶりとなる校歌・寮歌の斉唱

ヴァーチャルキャンパス
見学会の様子

令和５年10月28日（土）、本学角間キャンパスにおいて、第17回金沢大学ホームカミングデイを開催しました。歓迎式典には約180名、懇親交流会には約150名の卒業生及びそのご家族等にご出席いただき、盛況な１日になりました。

歓迎式典では、最初に、本学合唱団が校歌を斉唱しました。続いて、和田隆志学長の歓迎挨拶、安宅建樹金沢大学学友会会長の祝辞の後、山岸雅子理事・副学長から金沢大学の近況が報告されました。最後には、現役学生の現状について学生の留学体験報告（１名）・大学院生の研究報告（１名）・課外活動体験報告（馬術部・１名）を実施し、出席者からは好評をいただきました。

特別講演では、「Working for Public Health @ 霞が関」と題し、前厚生労働省健康局長の佐原康之氏（平成元年医学部医学科卒業）に、ご講演いただきました。また、今回新たに学生の企画により、卒業生の歓迎のためのフラワーアートや各国の国旗による飾り付けが行われました。

夕刻からの懇親交流会は、安宅建樹会長の乾杯の発生で始まり、本学同窓生等の木管アンサンブル＜ナチュール・クインテット＞の素晴らしい演奏をＢＧＭに、参加者らは旧交を温めていました。さらにフィナーレには、４年ぶりとなる校歌・寮歌の斉唱が行われ、大いに盛り上がりました。

また今年度は、ヴァーチャル空間に旧城内キャンパスを再現したヴァーチャルキャンパス見学会が開催され、参加者らは、母校の懐かしい学び舎へのタイムスリップ体験を楽しんでいました。

次回、**第18回金沢大学ホームカミングデイは、例年より一週遅い令和６年11月２日（土）**に開催が決まりました。同期生・サークル仲間の皆様におかれましては、紅葉に染まる懐かしい母校にぜひお越しください。

同窓会事務局からのお願い

▶宛先不明で郵便物が戻ってくるケースが見受けられます。転居の際は、下記ＱＲコード、もしくは表紙記載の事務局アドレスまでご連絡ください。ホームページの「お問い合わせ」からもご連絡頂けます。

▶単位同窓会からの寄稿を随時募集しています。

編集後記

皆様はいかがお過ごしでしょうか。

石川県は正月早々の地震で、大変な一年の始まりとなりました。早く元の生活に戻れることを願うばかりです。

７月には２年ぶりの全国総会も開催されます。初夏の金沢に、久しぶりに訪れてみられてはいかがでしょうか。（事務局）